

所沢市民と医療介護福祉専門家が考える 「災害に強い地域づくり」連続ワークショップ ー第1回 パンデミックー

本ワークショップでは、これまで我々が経験してきた、パンデミック・地震・停電といった災害時に起こったことや対応を振り返り、今後、起こりうる不測の事態に対して、個人として、地域としてどのように備えたらよいか考えます。医療・介護・福祉専門家、行政、市民、災害時要援護者も一緒になって考え、議論し合い、災害に強い地域づくりに向けて話し合います。

第1回目では、パンデミックについて話し合います（全4回）。

開催概要

日 時： 2021年11月21日（日）午後2時～午後4時

場 所： 所沢市民文化センター ミューズ 第2展示室

参加人数： 30名（申込先着順）

参加費： 無料

内 容

※新型コロナウイルス感染症の状況によって、変更になる場合がございます。

1. 講演

(1)所沢市医師会 副会長 並木病院 院長 赤津 拓彦 氏

「所沢の医療を振り返って-パンデミックに備える医療の在り方-」

(2)早稲田大学 人間科学学術院 助教 内田 和宏 氏

「所沢の介護を振り返って-パンデミックに備える介護の在り方-」

2. 少人数グループに分かれてのワークショップ

モデレーター 加瀬 裕子 氏（早稲田大学 人間科学学術院 教授）

古山 周太郎 氏（早稲田大学 人間科学学術院 准教授）

申込方法（11月19日（金）18時まで：定員になり次第受付終了）

右のQRコード 又は FAXで お申込みください。



FAX：04-2947-7123

申込はこちら↑

（FAXは、お名前・ご住所・ご連絡先をご記入のうえ、お送りください）

お問合せ peerworker.tokorozawa@gmail.com または FAXで（内田まで）

主催： 早稲田大学 人間総合研究センター

共催： ピアワーカーの会（早稲田大学 人間総合研究センタープロジェクト）